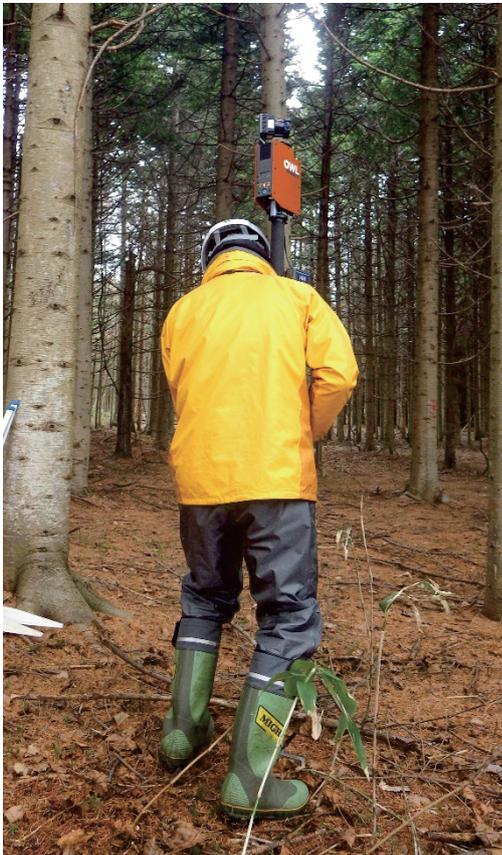


## 一脚型レーザースキナーの概要



森林3次元計測システムOWL®  
(株式会社アドイン研究所)

### 概要と特徴

- 林内に10m間隔の測定点を設け、各点を移動しながらレーザー計測を行う
- 本体を一脚で固定して計測する。1点当りの計測時間は約45秒である
- 本体重量は1.8kg（一脚を含まず）である
- 満充電で約200回（約2ha）のスキャンが可能である
- レーザーの到達距離（検出保証距離）は30mである
- 計測データは外部メディアに記録される
- 計測データを専用の森林計測ソフト（OWL Manager）で解析すると点群データが生成され、さらに直径、樹高、矢高、材積、位置の情報が得られる
- 材積は直径と樹高から材積式で算出する